＜中学校区全体の家庭教育力の向上を図る＞

活動の名称　光陽中学校区　家庭教育スタンダード

団体等の名称　光陽中学校区教育研究会

活動に含まれる（連携している）団体等

□ 幼稚園　□保育所　■小学校　■中学校　□高等学校　□中等教育学校　□特別支援学校
□ 児童館　■公民館　□図書館　■ＰＴＡ　□子育て・教育支援団体，ＮＰＯ　□企業・事業所
□ 病院・保健所　□早寝早起き朝ごはん運動・家庭教育支援に関する実行委員会・協議会
□ 行政（教育委員会）　□行政（保健・福祉部局）　□行政（その他の部局　　）
□ その他（　　）

活動の概要

◆ 活動の目的･趣旨

小中学校と家庭が連携し取組を実施することで，中学校区全体の家庭教育力の向上を図る。

＜組織＞

4校(光陽中，足羽小，東安居小，湊小)に家庭教育部会をおき，各PTA(副)会長，PTA代表者，学校の実務担当者の合計12名は，家庭教育委員として各校の家庭教育部会の取組を推進する。

光陽中学校の　PTA(副)会長が部会長となる。

◆ 主な活動内容

(1)平成 28 年度版　家庭教育スタンダードの活用と見直し

・アンケートの結果から重点項目を設定し，内容を精選する。

・生徒には実践目標を立てさせ，保護者には一人一人に保護者会で説明し，話し合いを促す。

＜平成 28 年度版　家庭教育スタンダード＞

(2)光陽中学校区カレンダーの作成と活用

・毎月4小中学校及び公民館に配布する。

・各家庭における実践目標を設定し，実践後自己評価し，改善を図る。

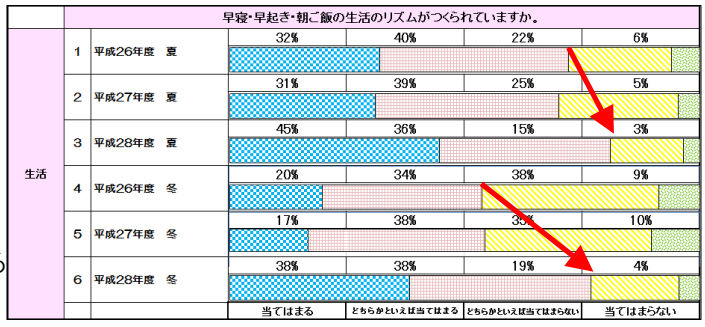
(3)家庭教育講演会の企画と運営

・参加者が増加するような工夫を行う。

・地域の方や小学生も参加できるような内容を検討する。

＜家庭教育講演会　親子参加学級活動＞

◆ 活動の成果と今後の展望

成果のひとつとして，早寝･早起き･朝ご飯の項目が年度毎に向上していることがあげられる。今年度は76%を超えた。これも校区全体でPTAと一体となって取り組んだ成果である。

次年度は，80%以上の達成を目指し，更なる啓発活動に取り組んでいきたい。